

## ポーラ、鳥取県との包括連携協定を締結

株式会社ポーラ（本社：東京都品川区、代表取締役社長：小林琢磨）は、この度、鳥取県（知事：平井伸治）と、双方の資源を有効に活用した協働による活動を推進し、出会い・結婚支援や女性活躍支援、SDGsの推進など、一層の地域活性化と県民サービスの向上、持続可能な地域社会づくりに取り組むことに合意し、包括連携協定を締結しました。

鳥取県では現在7つのポーラショップで、63人のビューティーディレクター※が、ビジネスリーダーとして活躍しています。

ポーラは、全社の行動指針として「We Care More. 世界を変える、心づかいを。」と掲げ、美容と健康という枠組みにとらわれず、人・社会・地球、そのすべてをケアするために、一人ひとりが何ができるかを考え取り組んでいます。

また、2029年に迎える創業100周年に向けて定めた「サステナビリティ方針」では、2029年までのSDGsの目標数値を設定。そのうちの一つに「ジェンダー、年齢、地域格差、様々な「壁」の解消」があります。

本協定の締結をきっかけに、鳥取県民の皆さまが自らの主体的選択によって自分の可能性を広げ、地域でいきいきと活躍できる社会を、県の皆さまとともに築いていきます。

※：全国に展開するポーラのショップの中で、カウンセリングやエステなどをはじめとした美容を通じてお客さまのありたい姿を引き出し価値を提案する、プロフェッショナルな販売員。

### 連携事項・具体的取り組みイメージ

- (1) 出会い及び結婚支援に関すること。
- (2) 女性活躍支援に関すること。
- (3) 県民が健康にいきいきと活躍する機会の創出に関すること。
- (4) 就職支援に関すること。
- (5) 県産品等の周知に関すること。
- (6) SDGsの推進に関すること。
- (7) その他、県民サービス向上及び地域社会の活性化に関すること。



締結式の様子

右：株式会社ポーラ 代表取締役社長 小林琢磨  
左：鳥取県知事 平井伸治氏